

【中期日程・地理 B】

問題 1

- 問 1 ア 自給的    イ モノカルチャー    ウ バンク    エ 潮目    オ 冷凍  
問 2 焼畑農業  
問 3 伝統的には作物を数年栽培した後、長期間土地を休ませてから再び耕作するため自然環境にかかる負荷は小さい農法だが、近年ではより多くの現金収入を得るために栽培期間を延長することで地力が低下し、持続的な栽培が困難になっていること。  
問 4 ベトナム  
問 5 企業の牧畜では大量の穀物を飼料とするために、食料不足の国の食料生産や食料調達へ影響を与える可能性があること。  
問 6 排他的経済水域  
問 7 栽培漁業  
問 8 1 円高の影響で世界各地から水産物の輸入が可能になったため  
2 水産物に対する消費者の嗜好が多様になったため

問題 2

- 問 1 1 時間距離    2 ハブ    3 国際河川    4 スエズ    5 パナマ  
6 モータリゼーション    7 ユーロスター  
問 2 a ウ    b イ    c エ    d ア  
問 3 大圏航路  
問 4 a ク    b コ    c オ    d キ    e イ  
問 5 空港発着枠や路線枠などの規制が厳しいこと、諸外国に比べて航空会社が支払う空港使用料が高いこと、国内旅客運送において新幹線に比べて運賃水準が高いこと。  
問 6 航空貨物は運賃が高いため、単価が高く重量や容積が軽い品目が多い。海上貨物は運賃が安いいため、単価が安く重量や容積が比較的大きな品目が多い。

問題 3

- 問 1 ① ゴールドラッシュ ② アボリジニー ③ 白豪主義 ④ 多文化主義  
⑤ マオリ ⑥ フィードロット ⑦ キウイフルーツ ⑧ レアメタル  
問 2 あ 降水量が比較的多いのは北部と東部および南西部である。南部の沿岸地域では、小麦、大麦等の穀物栽培と羊の飼育を組み合わせた混合農業が営まれている。  
い 地下水を得るために深く掘りぬいた井戸。降水量が少ないオーストラリアのグレートアテジアン地域に多くみられる。被圧地下水をくみ上げる。  
問 3 ア a    イ d    ウ e    エ b    オ c  
問 4 酪農とは、飼料作物や牧草を栽培して乳牛などを飼育し、乳製品を生産する農業のことである。19世紀の冷凍船の発明によって、ニュージーランドの大消費地から離れた地域でも、輸出が可能となり、大規模な酪農が発達した。  
問 5 ア b    イ a    ウ d    エ c

問 6 I 中国 II 韓国 III 中国 IV アメリカ

問 7 オーストラリアからの日本向けの輸出製品には、液化天然ガス、鉄鉱石、石炭などの一次産品が中心であるのに対して、オーストラリアの日本からの輸入品は、自動車や機械類などの加工品が中心である。